

# 令和6年度 国頭中学校 学習評価

1 4観点から3観点へ変更する。重み付けは1：1：1とする。

2 観点別学習状況の評価

観点	主な評価基準	評価	判断材料例
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>～について理解している</li> <li>～の技能を身につけている</li> <li>～を関連付けて考察している</li> </ul>	A B C	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト ・ 観察や考察</li> <li>文章による説明</li> <li>作品等 etc</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>～について工夫している</li> <li>～を考察し表現することができる (根拠との関連付け)</li> <li>知識技能を活用することができる</li> </ul>	A B C	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元テスト ・ 定期テスト</li> <li>実技テスト ・ レポートや論述</li> <li>グループでの対話・ノート</li> <li>ポートフォリオ ・ 作品の工夫</li> <li>ワークシート ・ 自由研究 etc</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>～について考えようとしている</li> <li>～について学んだことを生活や学習に生かそうとしている</li> <li>学習課程を振り返り、検討しようとしている</li> <li>課題の克服や長所を伸ばすために、粘り強く取り組んだり、取り組む内容を工夫したりしている</li> </ul>	A B C	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノート、レポート、各種テストによる記述内容</li> <li>行動観察</li> <li>自己評価、相互評価</li> <li>授業中の発言 etc</li> </ul> <p>※知識や技能の習得に結びついていない場合は、教師が適切に学習の進め方を指導する必要がある。</p>

3 観点別評価の判定基準（カッティングポイント）全教科統一

数値	評価	内容	
3	A	100～70%	「十分満足できる」状況と判断されるもの
2	B	69～45%	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
1	C	44～0%	「努力を要する」状況と判断されるもの

4 評定の判定基準

評定	出現パターン
5	AAA ・ AAB
4	AAC ・ ABB
3	BBB ・ ABC ・ ACC ・ BBC
2	BCC
1	CCC

5 評価にあたっての確認事項

- (1) 単元ごとに評価計画を立てる。
- (2) 定期的なスパンで適切な評価を行う。
- (3) 各教科の特性にあわせて、広く評価規準、評価材料を確認し、評価していく。
- (4) 生徒に不利にならないよう追評価も含め、公正、公平な評価に努める。
- (5) 指導と評価の一体化を図り、C評価にならないよう手立てを必ず講じる。